

# 献立ひとくちメモ

2月3日 (火)



節分は、「季節の分かれ目」  
を意味しています。冬から



春へと季節が移り変わる「立春」は特に大切に  
されてきました。大豆は、昔から特別な力があると信じられ  
てきました。「鬼は外、福は内」と唱えながら家の中や出入り  
口にまいて、鬼=邪気をはらい、自分の年の数（または年の  
数+1粒）の豆を食べ、1年の幸福を祈ります。



節分の日にその年の恵方（神様がいる方向）を向いて、太巻  
き（恵方巻）を食べる風習が昔からあります。

今年の恵方は「南南東」です。



鬼は鰯のにおいが苦手なので、家の戸口や門に

「ヒイラギイワシ」を飾って鬼を追い払います。

「ヒイラギイワシ」とは、ヒイラギの枝に、  
焼いたイワシの頭を刺したものです。

